

計画の基本理念



子どもが輝くまち とだ
～子どもとおとなでつくる確かな次代～



本計画は教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込み、提供体制の確保及びその時期を定め、市民のニーズに応じていくための施策を推進するものとし、さらにこれまで取り組みを進めてきた「戸田市子ども・子育て支援事業計画」及び「戸田市次世代育成支援行動計画」の基本的な考え方等を継承し、総合的な子ども・子育て支援を推進する計画とします。

主要課題

1 子育て支援の充実

心理的、経済的な問題により、子どもを産み育てることへの不安を抱えている状況を解消し、本市で子育てをするすべての家庭が、安心して楽しく子育てができることを実感できる環境を整備します。

各部局において実施している子育て支援関連施策における連携体制、児童虐待の防止へ向けた相談支援体制及び専門性の強化が今後の課題となっています。

2 乳幼児期の教育・保育の充実

市民の多様な教育・保育ニーズに対応するため、必要なサービスの量と質を確保しつつ、保育所保育指針の改定趣旨を踏まえた多面的な保育を推進し、量から質への転換を図ります。

また、幼保小の連携を強化し、幼児教育の充実を図ります。

乳幼児期から小学校までの切れ目のない支援を、関係機関と地域が連携して実施する体制の構築が課題となっています。

3 児童・青少年の育成環境の充実

児童・青少年が健全に成長できる環境を確保するために、家庭・地域・学校・行政が一体となり、安全・安心に過ごせる居場所や活動環境の充実を図ります。

放課後の子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、活動環境の充実を図るためには、家庭・地域・学校・行政が各役割のもとに相互に連携していく必要があります。施設整備やボランティアスタッフ・職員等の人材確保、体験学習・異年齢交流の場の確保・提供、地域で活動する人材への支援が課題となっています。

